

8 学年だより

令和6年11月8日
板橋区立板橋第三中学校
第16号

テスト勉強は順調ですか

来週の水曜日（11月13日）から3日間、期末考査が行われます。テスト範囲をしっかりと確認し、全教科万全の態勢でテストにのぞめるよう、計画的に学習に取り組んでいるでしょうか。この土日をどう使うかが勝負です。焦らずに一つ一つ丁寧に組み立てていきましょう。

時間が経つのは早いもので、中学校生活も折り返し地点を過ぎました。後半戦は、やはりしっかりとした学力を身につけ、悔いのない進路選択に備えなければなりません。9年生になるまでに、学習の習慣、自分なりの学習スタイルを身につけられるといいですね。自分なりの目標をもって前向きに取り組め、今後の自分の進む道を決めるものにしていきたいと思います。

～文化祭の生徒作文～



「文化祭を振り返って」

僕はこの文化祭で頑張ったことが2つあります。1つ目は歌詞を覚えることです。テノール、ソプラノ、アルトで合わせて歌うとき、よく歌詞を間違えてしまうことがありました。僕はテノールのパートリーダーだったので、パート練習のときに、みんなで歌詞を見ないで歌ったりして、本番の時に歌詞を間違えないように歌うことができました。

2つ目は緊張しないで歌うことです。学年練習で初めて歌ったとき、緊張して足が震え、全然声が出ませんでした。練習のときに大きな声で歌ったり、深呼吸をしたりして、なんとか本番のときにはあまり緊張せず歌うことができました。

また、文化祭で学んだこともあります。練習の大事さ、仲間と協力することなど様々なことを学びました。来年は、今回の文化祭で学んだことを来年の文化祭や修学旅行などにいかそうと思いました。

来年は中学校生活最後の文化祭なので、今年以上に大きな声で歌えるようにしたいです。そのためにもっとおなかから大きく息をすったり、体全体に力を込めて歌い、悔いのない文化祭にしたいです。それに今年は去年より声が出ていたけれど、とても大きな声というわけではなかったため、会場に響きわたるほど大きな声で歌いたいです。

「文化祭を振り返って」

私は文化祭を楽しみにしていましたが、不安もありました。その理由は歌に対して苦手意識があったからです。そのため合唱練習も多少やりたくない気持ちもありました。そんな気持ちのまま練習を重ねていくうちに文化祭でうまく歌おうという気持ちも出てきていました。リハーサルが近くなってきたときにしっかり歌おうと気持ちを切り替えて、練習するようになりました。迎えたリハーサルの日の合唱は緊張してしまい、あまり本調子を出せずに終わってしまいました。その放課後練習は上手くできたと思いました。

本番の日は緊張していましたが、リハーサルの二の舞になりたくないという思いもあったからか、本番ではいつも以上にうまく歌えたと思いました。私は今回の文化祭で上手く歌えたと思ったのは、一度勇気を出して歌ってみることが一番の要因だと思いました。一度始めると、次もできるようになって、だんだんと緊張だったりするものも薄れていくような気がしたからです。

私は今回の文化祭では、一度全力でやってみたり、挑戦することの大切さを学びました。この経験を生かして、一度全力で向き合ってみることで、今まで避けてきてしまったものだったり、できていなかったものをできるようにしていきたいと思いました。この文化祭の学びをここで終わらせることがないようにこれからは挑戦の大切さを思い出して頑張りたいです。



「第78回文化祭を終えて」

私は、今回の文化祭を終えて、昨年の文化祭よりも達成感がとても大きかったです。なぜなら、今回は文化祭をしっかりと成功させることができるのか、とても心配だったからです。今年は、直前に音楽の担当の先生が変わったり、昨年よりも合唱曲が難しかったりなど、昨年とは違うところがありました。そのため、どんどん近づいていく文化祭に対して、心の中では少し焦っていました。しかし、クラス全体で協力して練習していると、少しずつ合唱の声も大きくなっていき、音程もあってきて、とても安心しました。実際、他のクラスも人にも「2組合唱上手だね」と言われることもありました。



そして文化祭当日。最初は7年生の合唱で、まだまだ8年2組は先だと思っていたけど、あっという間に7年生5クラスと8年生1クラスの合唱が終わって、8年2組の出番がきました。もうすでに1度文化祭を経験しているといっても、実際に舞台に立つととても緊張しました。ちゃんと声ができるかどうかとても心配だったけれどクラスの他の人がとても声が出ていて、私も声を出すことができました。

私は、この文化祭でクラス全員で力を合わせて協力すると、どんなことでもできるということを学びました。この学んだことを今後の学校生活にもいかして生活していきたいです。

「文化祭」

僕は、正直文化祭は嫌いでした。なぜなら声を出すこと自体があまり好きではないからです。なので練習中は、どれだけ自分が声を大きく出しても隣の人には「声が聞こえない」とずっと言われ続けていたので、練習中に「文化祭、休もうかな」とか「声だしているのに」と思ったことが何度もあります。そんな自分ですが、もういい加減声が聞こえないと隣の人に言われ続けるのは嫌だったので、練習中に自分が出せる一番大きな声を出しました。そうしたら隣の人に「今日少しだけ声出てるじゃん」と初めて言われてすごく嬉しかったです。そして僕はその時、「本番では観客席に届かなくていいから隣の人に聞こえるような声を出そう」と思いました。

そしてその思いをもって本番になりました。僕は8年2組なので8年生の2番手だったのですが、1番手の3組を見ているときでもすごく緊張してしまいました。そしてその時が来ました。すごく緊張していたけれど僕は自分が出せる一番いい声を出しました。しかし、歌っているときの自分を文化祭が終わったあとで見ていると声も出ていなくて、足がプルプルしていましたが、終わった後、隣の友達に「声出たね」と褒められて僕は「隣の人に聞こえたんだ」と思い、とても嬉しかったです。そして、文化祭が終わり、褒められた時のことを思い出しました。その時に僕はほんの少し文化祭のことが好きになりました。



「文化祭の思い出」

今年度の文化祭は僕にとって特別なものでした。僕は今年度の文化祭実行委員をしていました。最初は不安もありましたが、クラスメイトや他の文化祭実行委員とも協力して、1つのことへ向かう楽しさが僕にはありました。

一番印象に残っているのは、学年リハーサルです。他のクラスのみんなが順々に歌っていき、聞いている過程でとても緊張してしまっていました。そして自分のクラスの番が回ってきて、締めを飾らなければならないという緊張とみんなの緊張が重なり、うまく歌うことができず、クラスメイトと「明日どうなるだろうね」と話していました。

文化祭当日、7年生の発表を聞き、すごくうまくてびっくりしました。8年生の発表が始まり、自分のクラスの番になり、ステージに立つと緊張が一気に押し寄せましたが、観客の笑顔と拍手がその緊張を和らげてくれました。歌い終わった後、クラスのみんなが「とても良かったよー」とか「がんばったねー」と言っていて、とても嬉しい気持ちになりました。

文化祭を通じて、クラスのみんなともっと仲良くなれたと思うし、仲間と共に何かを成し遂げる喜びを実感することができました。とても楽しい文化祭にできて、文化祭実行委員として良かったと思います。

「文化祭を振り返って」

私は、5組の曲に決まった「旅たちの時～Asian Dream Song～」のアルトパートを聞いたとき、本当に本番の文化祭までにこれを歌えるようになるのだろうかと思い、不安でした。アルトパートは、ソプラノとテノールには含まれている分つられやすいし、音程も複雑で一度音を外してしまうと元の音程に戻るのが難しいからです。

いざ練習を始めてみると、やっぱり音をとるのは難しいし、曲が始まった所やサビ前に音の高い歌詞があることや、声を大きく出す必要のあるところがあることなどが課題でした。また、パート練習のときに歌ったものがうまくいっても、全体練習で歌ってみると他の2つのパートにつられてしまい、音程がずれ、うまく歌えないなどもありました。でも、パートリーダーや文化祭実行委員の人を中心に練習を進めていくにつれて、だんだんと上手くできるようになっていき、文化祭本番ではとても満足のできる合唱ができたと思っています。



なかなかできそうになくて難しいもの、ことがあっても、練習を続けていくことで良くなってできるようになっていく、ということを常日頃から思うようにし、これから新しい何かに挑戦していけると良いと思います。また、一人ではどうていできないようなことでも人と一緒ならできるといえることがあると思うので、積極的に人を誘ってみたり、他の人と一緒に何かしたりする経験を増やしていけるようにしたいです。

来週、再来週の予定・連絡事項

日付	朝の活動	給食	予 定
11(月)	朝読書	○	
12(火)	朝読書	○	
13(水)	試験勉強	×	期末考査(国・社・美)
14(木)	試験勉強	×	期末考査(英・音・技家)
15(金)	試験勉強	○	期末考査(数・理・保体) ④学活 ⑤⑥セーフティ教室
16(土)	防災訓練説明	×	①～③ 地域防災訓練
18(月)	朝読書	○	全校朝礼
19(火)	朝読書	○	
20(水)	朝読書	○	部活動再登校 16:00～
21(木)	朝読書	○	
22(金)	朝読書	○	

